

職業調べ

ねらい

- 自らの興味や適性を理解し、進路を切り開いていく力を養う。
- 必要な情報を収集する手法を学ぶ。
- インタビューの手法、マナーを学ぶ。
- 人との出会いを通じて、生きた知識を得る。

対 象

- 第1学年

指導計画

- 進路コンパスを用いた適正調査実施（6月）
- ハローワークより講師を招いた講演会（7月）
- インターネット・図書を利用した職業調べ（11月）
- インタビューに向けて（12月）<本時>
- 職業調べの発表（1月）

展開例

学習内容	指導の留意点
<ul style="list-style-type: none"> ・ 前時までの学習内容を確認する。 ・ 他にどんな情報収集の仕方があるか考える。 ・ 人に直接会って話すことのメリットを考える。 ・ 人に会うときのマナーを考える。 ・ 人に会う予約の取り方（電話）、お礼の仕方（手紙）などを学ぶ。 ・ 自分が聞きたい質問を考える。 ・ 友達とインタビューの練習をする 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 時系列を用いて視覚的に分かりやすくする。 ・ 「自分とは異なる考え方を聞くことができる」 「自分の疑問をすぐに質問することができる」 「新しい人間関係を築くことができる」 など、多様な考えを引き出す。 ・ 服装、言葉遣い、目線などに気づかせる。 ・ 実際に練習させてみるのもよい。 ・ インターネットや本で調べた内容からさらに発展させた質問を考えさせる。

教 材

- 「TK式中学校用学年別進路適正調査 進路コンパス」
（田研出版株式会社）
- 「職場体験ノート」（新学社）
- 「中学生のための総合的な学習ガイドブック」（新学社）